

## 工事現場での課題・問題とその解決

(社)静岡県土木施工管理技士会  
 株式会社 橋本組  
 現場代理人  
 塩澤 敏夫  
 Toshio Shiozawa

### 1. はじめに

#### 工事概要

- (1) 工事名：平成20年度 地方道路交付金事業  
小川島田幹線道路改良工事  
(その1)
- (2) 発注者：焼津市役所 道路課
- (3) 工事場所：焼津市 中新田 地内
- (4) 工期：平成20年9月19日～  
平成21年5月29日

本工事は、市道・小川島田幹線道路改良事業に基づき県道・大富藤枝線との交差点部を拡張する工事であった。

県道・大富藤枝線については市内巡回バス路線でもあり、日中は大型車両の交通量も多く、朝晩は多くの通勤通学車両が往来する事から非常に危険な現場であると認識し、特に安全確保に留意した。

### 2. 現場における問題点

- 1) 県道・大富藤枝線については、交通量が非常に多く片側一車線規制での施工では渋滞を招く恐れがある為、通常の交通を確保しながら作業をしなければならなかった。
- 2) 夜間・作業時を含め歩行者通路の安全を確保しなければならなかった。

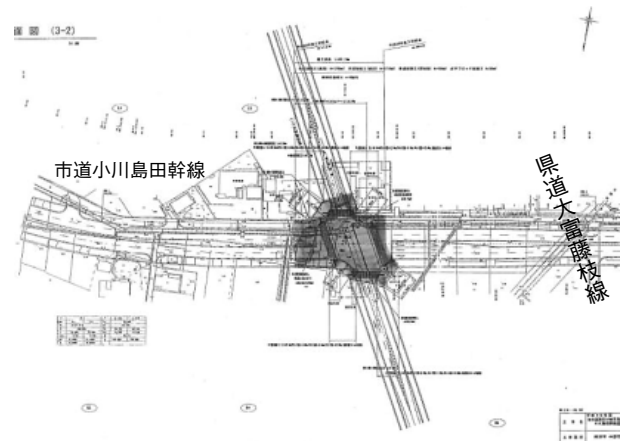


図-1 交差点工事施工箇所



写真-1 交差点着工前

- 3) 地下埋設物（水道管）の移設・新設の工事が未発注であるため、施工範囲に制限があった。
- 4) 交差点南東側の住宅の移転が済んでいない為に作業工程が決まっていなかった。
- 5) 架空線（電気・NTT）及び電柱の移設予定

- が決まらず、作業工程が決まらなかった。
- 6) 施工期間が年末・年始を含むため、作業工程を検討し安全管理を重視した工程計画で作業を進めなければならなかった。

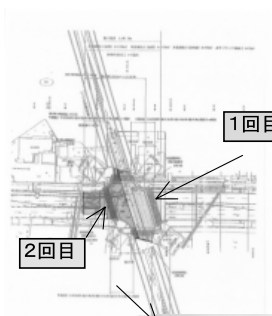


図-2 交差点2分割  
施工図



写真-2 1回目交差点分割

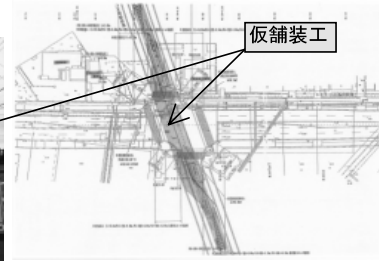


図-3 交差点仮設舗装設置箇所



写真-3 2回目交差点分割  
施工中・基層にて  
車道開放状況

施工中・仮設舗装  
振替え状況

安全対策



写真-4 歩行者通路確保

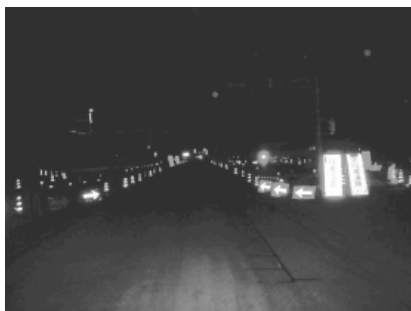


写真-5 夜間安全対策



写真-6 交差点完成

### 3. 工夫・改善点と適用結果

- 1) 県道の交通を確保する為に、車両通行帯の幅員を5.5m以上確保した仮設振替え車道を築造し、交差点を2分割して施工を行いつつ歩行者専用通路を確保した。
- 2) 夜間の歩行者に対する安全対策として、点滅灯・赤灯のみの設置では危険なので歩行者通路には投光機を使用して歩行者の安全確保を施し

た。

- また、作業中は施工範囲の交差点部に交通誘導員を配置し、歩行者・自転車の誘導を行う事により第三者の安全を確保した。
- 3) 地下埋設物（水道管）の施工に支障を来たさない西側の路床入換えを先行した作業工程を計画し、後の地下埋設物（水道管）発注に際しての手戻りの防止に努めた。
- 4) 交差点南東側の住宅の移転時期・撤去時期ま

た架空線・電柱移設工事の作業工程については、発注者と工事関係機関を含め綿密な工程打合せを行い、手待ち・手戻りの防止に努めた。

5) 近隣の病院への患者や商店への来客には、案内看板や出入り口看板を設置することで対応し、迷惑を掛けないように努力した。

#### 4. おわりに

今回の工事を受注した段階で、どのような方法で工事を進めれば工期内完成ができるか、また、この交通量の多い現場の安全をどのように確保するかを第一に考慮した。

1) 車道の2分割化により安全な作業ヤードを確保した。

2) 常に歩行者通路の安全を確保し、作業を進めた。

3) 交通誘導員を作業内容に合わせて適切に配置し、第三者の安全を確保した。

以上の事柄を確実に実施した結果、工事区域内の安全も確保され一般車両との接触事故や交通への悪影響もなく安全に工事を終了する事ができた。

また、2回の車線切替を行う工事で、手待ち・手戻りもなく無事工期内に完成することができた。